

# ムーブメント音楽教育AND「からだ気づき」講習会

# 音で楽しむ

# 音楽・表現

2006, 2, 26(日) IN旭川

主催・教育研究団体『音で楽しむ』(代表・青野由香利)

後援・旭川市教育委員会 北海道新聞社

## 講師：高橋和子氏

横浜国立大学教育人間科学部教授、兼、横浜国立大学附属鎌倉小学校長。からだ気づき教育研究会主宰、人間中心の教育を現実化する会副会長、日本学会議体育・スポーツ科学研究連絡委員、文部科学省学校体育指導者中央講習会「表現運動・ダンス」中央講師、(社)日本女子体育連盟副理事長、横浜市スポーツ振興審議委員会副委員長。

閉塞した体にしなやかさを取り戻そうと、学校教育におけるからだ気づき教育を提唱。主な著書は「からだ一気づき学びの人間学」(晃洋書房)「学校体育実技指導ビデオ【表現運動】」(共同テレビ)「ゆったりイキイキ からだ気づき」(汐文社)「『からだ』を生きる」(創文企画)等多数。

## 講師：高倉弘光氏

筑波大学附属小学校教諭。北海道ムーブメント研究会研究部担当、アーツ・フォア・キッズ・プランニング代表。

ニューヨーク・ダルクローズ音楽学校卒業後リトミック国際ライセンスを取得。リトミックを基本としたムーブメント教育を中心に「楽しい音楽」の授業を日本各地で展開。著書に「音楽・からだで感じる授業作り」(東洋出版)「音楽タンタカタン」(学事出版)



## からだ気づきとは

「からだ気づき」の「からだ」は、心と体が一緒に動く、まるごとの「からだ」さし、それは人間そのものと言えます。まるごとの「からだ」は「感じる・動く・ひらく・かかわる・表す」はたらきを持っています。

人間が本来持っている感覚や生のリズム、開放された心や体「ひと・もの・こと」との共生・信頼 自分を表したい欲求といった「からだ」のはたらきをいろいろな実習を通して味わうことが、「からだ気づき」の目的です。学校や社会や自然の中で、仲間と一緒に自由にしなやかに生きることができることを願ったワークショップが体験できます。

## ムーブメントとは

ムーブメント教育とは、身体運動を伴うことで、より豊かな音楽表現やより深い理解を目指した「リトミック」を基盤としています。

音楽を体験・経験することで、内的音楽を育てるからだと表現することで、心とからだを解放する音楽の要素を体験し、ニュアンスを体感する音楽を媒介として他者とのコミュニケーションを図る

などの力をつけることを目的として、小中学校や養護学校で広く実践されています。

## ここからからだのいいほうをめざして

日程 2006, 2, 26(日)

12:45~13:55 受付

13:00~16:00 講座 実技を行いますので 動きやすい服装で参加下さい!

・高倉 弘光氏  
・高橋和子氏

参加費 3,000円

会場 旭川市立東光小学校・体育館  
(旭川市東光17条6丁目・TEL0166-32-9958)

### お申込み

参加費 3,000円(当日会場にて徴収致します。)

締め切り 2006, 2, 24(金)

申し込み方法

電話・FAXにて以下のことをお知らせ下さい。(名前・住所・電話番号・学校 所属所名)

同一校、サークルからの申し込みの場合は、全員の名前をお書き下さい。

申込先 旭川市立東光小学校・担当・宇野 弘恵

旭川市東光17条6丁目

TEL0166-32-9958

FAX0166-32-9630

お名前	お勤め先
ご住所	電話番号